

都内避難者の皆様への 定期便

2019

3月号

NO.158

都内に避難されている皆様へ、
東京都からのお知らせをお送りします。

東京都が実施した復興支援について (P1~2)

今年度、東京都が実施した復興支援の一部を紹介します。

現地の応援団より (P5)

東北で働く応援団をご紹介します。今月は、岩手県内に派遣されている東京都職員からです。

東京しごとセンター (P7~8)

東京都が実施する就労相談などのご案内です。

「都内避難者相談拠点」のご案内 (P10)

東京都が実施する都内に避難されている方向けの総合相談窓口のご案内です。

ふるさとからのお知らせ (P3~4)

ふるさとの今をお知らせします。今月は宮城県からです。

ふるさと復興の今がわかるツアー実施報告【福島県北部コース】 (P6)

平成30年11月14日(水)、15日(木)に実施したふるさと復興の今がわかるツアー【福島県北部コース】の実施結果についてお伝えします。

司法書士による面談・電話相談のご案内 (P9)

東京司法書士会が実施する法律相談のご案内です。

次号の発送は、
平成31年4月10日を予定しています。

東京都が実施した復興支援について

今年度、東京都が実施した復興支援の一部を紹介します

今年度も「定期便」をご愛読いただきましてありがとうございました。

東日本大震災の発災直後より、都内に避難されている皆様へお届けしている「定期便」ですが、今年も3月号の発行となり、次号から9年目を迎えます。

お住まいだった家や地域から長期間にわたり離れて暮らしている皆様には、改めてお見舞い申し上げます。

平成30年度も東京都は被災地の復興や避難された方の生活について支援して参りました。今回はその一部を紹介します。

※ 今回紹介した内容の詳細や平成29年度分からの定期便のバックナンバーについては、ホームページでご覧になれます。

東京都総務局復興支援対策部

検索

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/17hisaichi/hp/index.html>

定期便
バックナンバー



職員の派遣

- 東京都では、発災直後からこれまで、延べ3万人を超える職員を現地に派遣してきました。

平成30年度も、職員を被災地に派遣し、地元の職員と一緒に、一日もはやい復旧・復興の実現に向けて尽力しました。

● 派遣職員の業務風景



復興に向けた多様な支援

- 風化防止イベントの開催や「ふくしま⇄東京キャンペーン」の展開など、都内区市町村や鉄道事業者等と連携して、多様な支援を行っています。

●主な支援イベント

- 平成30年6月 福島産直市@大門駅
- 平成30年8月 福島産直市@三越前駅
- 平成30年10月 福島産直市@大門駅
- 平成30年12月 福島産直市@三越前駅
- 平成30年12月 ・FUKU FES2018 ～ふくしま大交流フェスタ～
・ふくしま避難者交流会

福島産直市を始め
各種イベントの開催・支援！



ふくしま避難者交流会
(平成30年12月9日開催)



FUKU FES2018
～ふくしま大交流フェスタ～
(平成30年12月9日開催)



- 平成31年2月 東日本大震災風化防止イベント
復興応援・振興フォーラム2019 in 東京

風化防止イベント
(平成31年2月10日開催)



都内避難者相談拠点【総合相談窓口】

- 都内避難者相談拠点では、電話相談や各種イベントにおける出張相談を通じて、皆様からの様々なご相談に対応しています。
- 平成31年度も引き続き電話等により、相談を受け付け、皆様のお悩み・お困りごとの解決に向けてお手伝いをいたします。

●お問合せ先 東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課 ☎ 03-5388-2384

ふるさとからのお知らせ

今月は宮城県からお知らせします。

JR名取駅前に名取市図書館の新館が完成しました！

JR名取駅前に、東日本大震災で被災した図書館や公民館などが入った再開発ビルが完成し、12月19日にオープンを記念する式典が行われました。再開発ビルは、住宅やスーパーなどが入った11階建ての南棟と市の公共施設などが入った5階建ての北棟のあわせて2棟が整備されています。

このうち北棟には東日本大震災で被災し、別の場所で仮設運営していた名取市図書館や、和室や調理室を備えた公民館などが入っています。



JR名取駅とはペデストリアンデッキでつながっています。

石巻バイパスⅡ期（大瓜工区）が開通しました！

国道398号石巻バイパスⅡ期（大瓜工区）の整備が完了し、11月17日に開通式が行われました。

石巻バイパスは、女川・牡鹿方面と三陸自動車道や石巻赤十字病院などを結ぶ緊急輸送道路であり、また、石巻及び牡鹿半島地域の産業や観光振興に重要な役割を担う幹線道路です。

Ⅱ期（大瓜工区）約3.4kmの開通により、石巻市街地の混雑区間を経由しない新たな東西交通軸が形成されるとともに、大規模災害時における避難路のリダンダンシー（多重性）が確保されるなど、石巻圏域の広域連携の強化などが期待されています。さらに、石巻市は津波発生時の避難路として、同バイパスと渡波地区を結ぶ「渡波稲井線」の道路新設工事を進めており、同バイパスは石巻赤十字病院や石巻圏域防災拠点の市総合運動公園などをつなぐ緊急輸送道路としての活用も期待されます。



開通式の様子



東日本大震災追悼式典の会場について

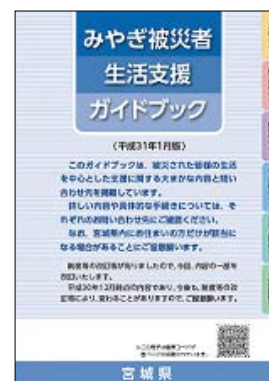
平成31年3月11日（みやぎ鎮魂の日）に各地で開催される追悼式典の会場をお知らせします。詳細については各市町へお問い合わせください。

3月11日（みやぎ鎮魂の日）に開催される東日本大震災追悼式

市町名	開催場所	連絡先
仙台市	若林区文化センター	022-214-1145
石巻市	石巻市河北総合センター	0225-95-1111
塩釜市	塩釜ガス体育館	022-355-5007
気仙沼市	気仙沼市総合体育館	0226-22-6600
名取市	名取市文化会館	022-724-7140
多賀城市	多賀城市文化センター	022-368-1141
岩沼市	岩沼市民会館	0223-22-1111
東松島市	東松島市民体育館	0225-82-1111
亘理町	亘理町中央公民館	0223-34-1111
山元町	山元町東日本大震災慰霊碑建立地	0223-37-1111
七ヶ浜町	七ヶ浜国際村	022-357-7437
女川町	女川町総合体育館	0225-54-3131
南三陸町	南三陸町総合体育館（ベイサイドアリーナ）	0226-29-6451
宮城県	●宮城県行政庁舎（献花台、記帳所） ●大河原合同庁舎、大崎合同庁舎（献花台、記帳所） ●東京事務所、大阪事務所（記帳所）	022-211-2464
	●グランディ・21セキスイハイムスーパーアリーナ ※主催：（公財）宮城県スポーツ協会	022-356-1122

みやぎ被災者生活支援ガイドブックの改定について

県では、被災者の皆さまの生活を中心とした支援制度に関する概要と問い合わせ先を掲載した「みやぎ被災者生活支援ガイドブック」を毎年発行しています。このたび、制度改正等を反映した平成31年1月版を発行し、県外に避難され、かねてよりご希望のあった方へは、2月から順次お届けしています。お手元に届かない方や、改めてご希望の方は、お手数ですが下記のお問合せ先までご連絡ください。



宮城県からの情報をもっと知りたいという方へ

宮城県は避難されている皆様に情報紙「みやぎ復興定期便」を発行しております。

ご希望の方は、下記のお問合せ先までご連絡ください。

また、WEB版もご用意しておりますのでこちらでもご利用ください。

宮城県 みやぎ復興定期便

検索

<https://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/teikibin.html>



現地の応援団より

東北で働く応援団をご紹介します。

今月は岩手県内に派遣されている東京都職員からです。

東日本大震災津波の発生以後、不通となっていたJR山田線の釜石～宮古の区間が復旧工事を終え、岩手県の第三セクター鉄道である三陸鉄道に移管されます。この区間が既存の南リアス線（釜石～盛）・北リアス線（宮古～久慈）と接続され、2019年3月23日に三陸鉄道リアス線が開通します。

三陸鉄道は1984年に南リアス線と北リアス線を開業して以来、地元住民に親しまれている鉄道です。車窓からは美しい海岸線の景色を楽しむことができるほか、冬季には「こたつ列車」が運行されるなど、観光資源としても重要な存在となっています。リアス線の開通によって公共交通機関の利便性が向上し、復興が進む沿岸地域のさらなる活性化が期待されます。



三陸鉄道は「笑顔をつなぐ、ずっと・・・。」をキャッチコピーに掲げています。今回開通するリアス線が沿岸地域に多くの笑顔をもたらしてくれることを願っています。

三陸鉄道関連のスケジュール

3月23日	リアス線開通・記念列車運転（釜石～宮古間）
3月24日	リアス線営業運転開始
6月1日	三陸防災復興プロジェクト2019開幕
9月25日	ラグビーワールドカップ2019™ フィジー×ウルグアイ（釜石開催）
10月13日	ラグビーワールドカップ2019™ ナミビア×カナダ（釜石開催）

東京都職員 山田 純
【岩手県沿岸広域振興局県税室派遣】

ふるさと復興の今がわかるツアー 【福島県北部コース】を実施しました！

平成30年11月14日(水)から15日(木)に、ふるさと復興の今がわかるツアー【福島県北部コース】を実施し、南相馬市、浪江町、富岡町内で、県や自治体職員等からご説明いただき、ふるさとの復興の様子をご覧いただきました。南相馬市では、風力発電機や、視察時はオープン直前の小高ストア等、市内を視察したほか、復興公営住宅・牛越団地を視察しました。浪江町では、大平山霊園、請戸漁港、まち・なみ・まるしえなどを視察しました。富岡町では、ふたば医療センター附属病院、リプルンふくしま（特定廃棄物埋立情報館）を視察しました。参加者の方からは、今後の生活先の医療・住居の参考になった、詳しい説明を聞くことができ勉強になったなどの声が寄せられました。



南相馬市内（小高ストア）視察



浪江町内（大平山霊園）視察



ふたば医療センター附属病院（富岡町）



リプルンふくしま（富岡町）



復興公営住宅・牛越団地（南相馬市）



復興公営住宅・牛越団地（南相馬市）

●お問合せ先 東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課 ☎ 03-5388-2384